

## 第 26 回 日本原子力学会 バックエンド部会総会 議事メモ

日時：2006 年 9 月 29 日（金）12：00～13：00

場所：北海道大学工学部 B12 教室

### 議事内容

#### 1. 森山部会長挨拶

#### 2. 平成 18 年度活動実績

##### 2.1 広報担当報告（田中委員）

###### バックエンド週末基礎講座

- ・平成 18 年度の週末基礎講座のプログラムおよび案内・応募状況について報告した。

日時：平成 18 年 10 月 28 日（土）～29 日（日）

場所：茨城県東海駅前 テクノ交流館リコッティ

参加者：9/25 現在の申込者は 18 名

###### ホームページ・メール等

- ・HP 小委員会について、新体制メンバーおよびサービスの内容を紹介した。

##### 2.2 庶務担当報告（清水委員）

###### 海外発表助成制度

- ・平成 17 年度の実績（2 件）と平成 18 年度の応募状況（応募なし）を報告した。

###### 研究会支援制度

- ・現在の募集状況（応募なし）を報告した。

##### 2.3 出版担当報告（菅野委員）

###### 部会誌「バックエンド研究」

- ・以下の実績と予定を報告した。

V12-1&2（合併号）を発行し、9 月に配布した。

V13-1 への投稿予定（研究論文 3 件、講演再録 4 件）。

論文（PDF ファイル）の公開に向けて準備中。

##### 2.4 会計報告（石川委員）

- ・年度初めの計画通り推移中であり、平成 18 年度夏期セミナーはほぼ独立採算で処理できたことを報告した。

##### 2.5 企画担当報告（内藤委員）

###### 夏期セミナー

- ・平成 18 年度の実績を報告した。

日時：平成 18 年 7 月 27 日（木）～28 日（金）

場所：北九州プリンスホテル

参加者：157 名

事務局：IHI

第 1 日目：部会長開会挨拶、§1 余裕深度処分に関する報告、§2 国の地層処分基盤研究開

## 発について、ポスターセッション

第2日目：§3 長半減期低発熱放射性廃棄物処分への取組み、§4 放射性廃棄物処分における確率論・リスク論の状況について、§5 ウラン廃棄物のクリアランス等について、ポスターセッション総括、副部会長閉会挨拶

- ・平成19年度の予定を紹介した。

日程：平成19年7月末～8月初

場所：検討中

プログラム編成：テーマ募集・アンケート等を踏まえて、6月にプログラム決定・公告。

### 3. 表彰委員会報告（清水委員）

#### バックエンド部会賞

- ・功績賞、業績賞、奨励賞、優秀講演賞の各賞について、H17年度の実績（2006年春の年会時のバックエンド部会総会にて発表・表彰）を報告した。
- ・平成18年度の予定（10月中旬～12月に募集）を紹介した。

### 4. その他

- ・原子力学会やバックエンド部会が社会的な役割を果たしていくため、一般国民に対してもっと積極的に情報発信していくべきとの意見があった。
- ・上記意見を受け、バックエンド部会としての対応につき、会員の意見を広く聞きながら、運営委員会を中心に慎重に検討することとした。

### 5. 河西副部会長挨拶

以上